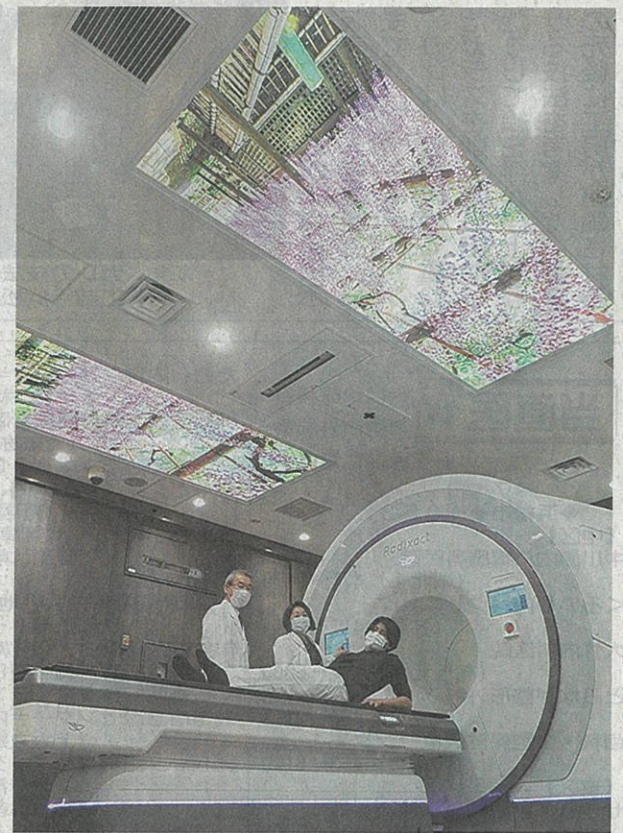


磐田市立病院に がん最新治療機

3月から稼働する新しい放射線治療機器―磐田市立総合病院で



病巣追尾し放射線照射「ラディザクト」

県中西部初 来月から稼働

磐田市立総合病院は、呼吸により病巣が動いても的確に放射線を照射できる最新の治療機器「ラディザクト」一台を導入した。県中西部では初めて。照射時間

が短くなり、正常な細胞への照射も減ることから、患者の負担軽減につながる。三月から稼働する。

これまでの放射線治療機器は、呼吸で動く肺や肝臓に病巣がある場合、病巣周辺に一定の範囲内に放射線を照射していた。ラディザクトには病巣を監視して追尾する機能があるため、病巣がある程度動いても、周

囲の正常な細胞をそれほど傷つけずに放射線を照射できる。

この機能により一回の治療時間はほぼ半減。呼吸を止めるのが難しいお年寄り